



湖西市 在宅医療・介護 連携支援センターだより

～湖西で あんきに 暮ら住まい～

医療・介護専門職の皆様お元気で過ごされていますでしょうか。
寒さは今が一番厳しいかと思いますが、春がすぐそこで待ち構えています。

早く「来～い。来～い。」ですね。

今回のお便りは昨年末、連携支援センター“縁”に寄せられた
相談内容をお知らせしたいと思います。

(内容)

自宅での看取り希望の患者。年末に市外の病院を退院予定。

自宅での最期を望むが、急変時や死亡時に対応してくれる在宅医はいるのか。

当番制の医師が対応できるのか。

救急要請すると本人、家族の希望とは異なる医療処置が施されるので避けたい。

(延命処置、医療は希望しない旨、家族から救急隊や病院職員への説明必要)

この患者は訪問看護ステーション及びかかりつけ医との連携ができていた為、緊急時には訪問看護ステーションからかかりつけ医、病院へと患者情報の提供が可能であった。



(上記内容から考えられること)

- 急変時に駆けつけて下さる**在宅医の確保**必要。
- 自宅で亡くなった場合、**自然死で済むはずが不審死として扱われることがある。**
(不審死扱いの場合は、警察が入り、殺害動機はなかったか、財産はどうか、
家族関係はどうか等の質問や鑑識が入り調査をされる為、ものものしきは消されません。通帳等も調べられます。自然死だったと確定されるまで相当の時間を要します。)
- 多職種で患者情報を得る手段が必要**⇒「シズケア*かけはし」は有効。
セキュリティを考えるとメールやラインより安全性が高い。
- (かかりつけ医＝往診可能)ではありません。**
対応していない診療所もあるので**往診希望の場合は確認必要**です。
対応不可の診療所でも個別に相談し可能となる場合もあります。
(湖西市の在宅医療・介護 **連携お助けブック A-1** 参照)



2019年2月研修・講演会等予定

☆第3回多職種連携研修会(専門職対象)

日時 平成31年2月14日(木) 19時30分～21時

会場 市立湖西病院2階 講堂

内容 ◇在宅医療介護の為のワンポイント情報
「抗がん剤投与患者、介護者の曝露対策」

◇講話「意思決定支援とは～」

聖隷浜松病院

患者支援センター退院支援室係長 宗像倫子様

◇現状報告「施設での意思決定支援の現状」

◇湖西市の「エンディングノート」配布について

参加申込期限 平成31年2月7日(木)

参加申込先 古見薬局 FAX053—576—0980

☆在宅医療介護 市民講座(一般市民対象)

日時 平成31年2月23日(土) 14時～15時30分

会場 新居地域センター 2階視聴覚室

内容 ◇在宅で安心して暮らすために・・・「今から知る 在宅医療」

講師 長尾クリニック(在宅療養支援診療所) 長尾文之介先生

参加申込先 湖西市長寿介護課 電話 053—576—1212

定員100名 FAX 053—576—1220

(講演会名、氏名、電話番号記入のこと)

※湖西市版マイエンディングノート「わたしの道」配布します。

～大切な思いを、未来へつなぐ～

人生のあり方を考えるきっかけや自身や家族の今後の選択(ACP)にもお役立て下さい。

連携支援センター“縁”(ゆかり)

開設時間 月、火、木、金の9:00～16:00

相談員 白井まり子

電話: 053—576—4900(直通) FAX:053—576—1220

メール: kourei@city.kosai.lg.jp

◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。

